

事項	アルファルファロールベールラップサイレージの調製法		
ねらい	アルファルファ主体混播牧草について、調製時の水分含量や、貯蔵期間等がロールベールラップサイレージの発酵品質に及ぼす影響について検討し、良質なアルファルファロールベールサイレージの調製のための知見を得たので参考に供する。		
指導参考内容	<p>1 発酵品質が良好で、栄養価の高いサイレージを調製するための原料草の水分含量は、50～55%が適当である。</p> <p>2 水分含量を50%程度に予乾して調製したサイレージは、長期にわたって品質及び栄養価が保持され、6か月間程度の貯蔵が可能である。</p>		
期待される効果	良質なアルファルファサイレージが確保されるとともに、家畜に対する長期・安定給与が図られる。		
利用上の注意事項	ラップフィルムの巻き付けは4～6層とする。また、長期貯蔵する場合は、ラップサイレージをビニールシートや防鳥ネットで覆うほか、保管場所の除草管理を徹底し、鳥獣や虫によるラップフィルムの破損防止に努める。		
担当	青森県畜産試験場 草地飼料部	対象地域	県下全域
発表文献等	青森県畜産試験場試験研究成績書 平成8～9年		

【根拠となった主要な試験結果】

表1 アルファルファロールベールラップサイレージの水分含量と発酵品質 (平成7年 青森畜試)

刈取期	水分 (%)	PH	VBN/TN (%)	有機酸組成 (新鮮物中、%)				評点
				総酸	乳酸	酢酸	酪酸	
6月27日 (1番草)	54.3	4.7	11.7	2.43	2.25	0.18	0.01	82
	50.7	4.6	8.7	2.05	1.89	0.15	0.01	92
	48.5	4.5	7.4	2.26	2.17	0.08	0.01	95
	37.8	5.3	4.5	0.46	0.38	0.07	0.01	99
8月8日 (2番草)	56.8	4.6	10.4	1.91	1.72	0.19	tr	88
	56.8	4.7	10.1	1.99	1.81	0.18	0.01	89
	50.4	4.6	6.2	1.61	1.45	0.16	0.01	97
	36.0	5.5	4.0	0.43	0.19	0.18	0.07	94

注) 1 開封月日：11月30日  
2 サイレージの評点：80点以上 良、60～80点 可、60点以下 不良

表2 原料草水分含量別のアルファルファ葉部割合 (平成7年 青森畜試)

原料草水分 (%)	葉部割合 (%)	備考 (サンプル採取時期等)
78.5	25.5	6月27日、刈取り直後
71.9	28.6	同日午前10時に反転後の11時
65.7	27.0	同日の14時
54.3	22.2	6月28日2回目の反転後、集草し、そのウインドローから
43.3	17.7	2回目の反転・集草後、翌6月29日にそのウインドローから

表3 アルファルファロールベールラップサイレージの貯蔵期間別発酵品質 (平成8年 青森畜試)

刈取期	貯蔵期間	水分 (%)	PH	VBN/TN (%)	有機酸組成 (新鮮物中%)				評点	飼料成分(乾物中%)	
					総酸	乳酸	酢酸	酪酸		CP	TDN
5月31日 (1番草)	3ヶ月	57.6	5.5	10.9	1.29	1.13	0.14	0.02	85	18.2	67.8
	6ヶ月	54.6	5.8	7.0	1.08	0.89	0.16	0.03	94	18.3	68.0
7月25日 (2番草)	3ヶ月	50.6	5.6	7.0	1.11	0.96	0.14	0.02	94	14.3	58.2
	6ヶ月	47.3	5.5	6.8	1.12	1.04	0.07	0.01	95	14.9	60.9